

あじさい苑だより

社会福祉法人 河内厚生会

平成30年 6月20日

第58号

花見ドライブ

さくらや梅の花咲く、春がやってきました。草木が芽吹くこの季節、自然と人の心もむね躍ります。河内町は、町内はもとより、周辺の龍ヶ崎市や牛久市などでも一般の沿道から、公園に、学校に絶好のお花見ポイントが盛りだくさん。あじさい苑でもこの素晴らしい季節を存分に楽しむため、デイサービス・特養ともに車を走らせ、自然の恵みをいっぱいに浴びました。利用者様のみなさんも、河内町に住んでよかったと感じるひと時ではないでしょうか。



あたたかな春の光に包まれて



木原城山公園

梅やさくらから、季節は少し進み、4月にはチューリップが見ごろとなった美浦村の木原城山公園へ出かけました。あたたかな春の日差しが降りそぐ公園を色鮮やかな花々を楽しみながらの散歩…なんと優雅なことでしょう。利用者様のやさらかな笑顔からも、こんな平和な日が続きますようにという思いが伝わってきますね。



龍ヶ崎小唄保存会

4月7日、龍ヶ崎文化会館にて、あじさい苑の春の一大イベント「龍ヶ崎小唄保存会 新しい年の集い」に参加しました。成島誠様より、紹介スピーチを頂き、あじさい苑のビデオ紹介の後、約一か月間、毎日練習を重ねたスマイル音頭の楽器演奏と続き、去年に引き続き牧山碩邨(せきそん)こと、牧山忠利様より、短歌を発表して頂きました。さらに、今回は篠塚とら様、橋爪正様より書道が披露されました。全員でふるさとを合唱、くす玉を割って、笑顔の中、大成功で締めくくりました。



勝福寺 まっくら観音



3月13日、寒い時期は施設に閉じこもっている日が多かったですが、天候も暖かくなってきて利根町早尾台の梅並木を見学しに行きました。まだ八分咲きくらいでしたが、開花した梅を見て、綺麗だねと言って久しぶりの外出を喜ばれていました。そのまま河内町羽子騎の「何事にも勝って福が授かる寺」勝福寺に移動し、吊るし雛を見学しました。お寺では住職さんが快く招き入れてくれて、お寺の歴史や吊るし雛について丁寧に説明してくれました。こんなに近くで地域の文化に触れられる場所を発見できて良かったです。またみんなで邪魔したいです。

生板小学校 閉校式



一つの時代が終わりを告げ、新たな未来の幕が開きます。3月23日、明治から現在の平成に至る激動の時代を駆け抜けた生板小学校が、かわち学園の設立に伴い、長い歴史に幕を閉じました。あじさい苑からは第10代PTA会長を務められた牧山忠利様を筆頭に、生板小学校を卒業されたみなさんで母校の最後を見届けました。

龍ヶ崎市歴史民俗資料館



地域の文化に触れる試みは続きます。3月22日には龍ヶ崎市歴史民俗資料館へ。縄文土器から昭和の家具まで、時代をタイムスリップ！長い人生を生きてこられた利用者様にとっては、幼き日に、若かりし頃に、じかに触れた懐かしいものもあったようです。

成田山新勝寺 成田イオン

4月17日、続いて19日、成田山新勝寺、成田イオンへ。17日、新勝寺では荘厳なお寺の数々を参拝するだけでなく、なかなか体験できない護摩焚きにも参加でき、平安の世から続くご祈禱で、みんなの健康をお祈りしました。その後、成田イオンのフードコートでお食事と、有意義な時間を過ごせました。



成田航空博物館



5月24日には成田航空博物館へ。利用者さんたちは楽しそうに博物館内を見学されたり、レストランにて洋風のお食事を召し上がったりして、満足していただいた様子でした。お食事の後は博物館の外へ出かけ、のびのびと周りを歩かれたり、レジャーシートへ横になり、風を感じながらお昼寝をする方もおられました。

デイサービス おやつレク

色とりどりのケーキやあんみつ、クレープができました。その名も、レインボーあんみつ、マールクレープです。



たつのこまち龍ヶ崎モール

また、デイサービスでは皆さんに行きたい場所のアンケートを取り、外出行事を行っています。行き先として挙がったのが、この程オープンとなった話題のたつのこまち龍ヶ崎モール。お寿司を食べたり、買い物をして楽しんでました。



デイサービス スタンプラリー

歩行訓練や生活リハビリに取り組まれた方に、1回ごとにスタンプを一つ差し上げています。スタンプカードは30個で1枚が完了となり、5枚達成された方は表彰させて頂いています。45枚目が埋まった方には素敵なプレゼントをお贈りしています。前回の発表から以降に表彰されたのはこちらの方々です。みなさん、これからもがんばってください!!

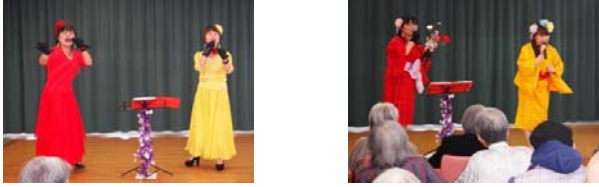


ご寄付ありがとうございました！

細谷一治様 (衣類)
五十嵐史紀様 (紙おむつ)
佐藤葵様 (タオル)
小林けんじ様 (あかざ製杖)
田中美恵子様 (衣類・紙おむつ)

ボランティアありがとうございました！

ざ☆らっかせい様 (歌謡ショー)



宮城一座様 (唄・踊り)



利根民謡友の会様 (民謡とカラオケ)



オレンジカフェ



4月21日、あじさい苑で初めてオレンジカフェを開催しました。オレンジカフェとは認知症に関わる誰もが参加し、集える場所です。当日は参加者14名、ボランティア5名、スタッフ7名の総勢26名で宮本病院、作業療法士の加藤先生の講話に耳を傾け、お茶を飲みながらおしゃべりで盛り上がり、健康体操で汗を流したりと、とても賑やかなひと時を過ごしました。認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活を送れる環境を目指し、これからもあじさい苑としてできることを探し続けていきたいと思ひます。

NEW 入 職 よろしくお願ひします

鈴木登志子
施設ケアマネージャー

藤崎あかね
介護 (特養)



編集後記



地域の文化に触れようという試みをしています。今回、掲載したものの他にも、龍ヶ崎市・龍ヶ岡公園のたつのこやまにみんなで登ろう！といったものや、稲敷市・羽黒山釋迦堂の花まつりにも行ってきました。持参した下着にご朱印を押しもらうことで無病息災を祈願し、またこれを着けると下の世話にならないと言われ、パンツ祭りとも呼ばれるようです。地元民でありながら、知らなかったこの土地の文化や伝統がまだまだあることを学ばせて頂ひいます。今後も利用者様と共に古くて新しい、河内町と周辺地域の文化に触れていきます。

発行者：社会福祉法人 河内厚生会
あじさい苑広報委員会

〒300-1331

茨城県稲敷郡河内町生板8907

特別養護老人ホーム あじさい苑

TEL 0297-84-0311